科目ナンバー	GEO-4-004-k 科目名 世界の地誌II				D地誌II						
 教員名	中牧 崇				年度 後期	単位数	女	2			
概要	授業では、地表面で展開する多様な現象の関連性を特定の地域において総合的に考察する地誌学(地理学の一分野)を、世界各地の事例(中国、インド、アメリカ合衆国、ヨーロッパ [主にEU加盟国])から取り上げる。地誌学を学ぶことにより、地域で生起している諸問題について、地図を活用しながら総合的に分析・考察を行う能力を身につけられることを目指す。さらに、地域間の比較を通して現代世界への理解を深められることを目指す。 (注)後述の「授業スケジュール」は、履修者の人数などにより、変更することがある。										
到達目標	授業では、地理的見方・考え方を身につけながら、知識の量を増やしてほしい。そして、授業で学んだことを踏まえながら、積極的にフィールドに出て、地域を観察する姿勢をもってほしい(インターネットを含む既存の資料では分からない現代世界の実態を知ることができる)。それらは、論理的思考力・社会的分析能力の重要な基礎となるはずである。										
「共愛12のカ」との	D対応										
識見		自律する力			コミュニケーションカ		シカ	問題	問題に対応する力		
共生のための知識	t O	自己を理解する力			伝え合う力			分	折し、思考す	る力	0
共生のための態度		自己を抑制	削する力		協働する力			構落	想し、実行す	る力	
グローカル・マイ ンド		主体性			関係を構築	築する	らカ	実記	践的スキル		
教授法及び課題の フィードバック方 法											
アクティブラーニング		レポート の作成と 小課題の 実施によ る振り返 り	サービスラーニング		HILL		課題解決型学修				
受講条件 前提 科目	高等学校で を歓迎する		覆修・未履	修に関係な	く、明確な	:目的	意識を	もち、かつ学	習意欲のある	5学生	の参加
アセスメントポリ シー及び評価方法	点とする。た	と期試験65点、受講意欲・態度(70%以上の受講、小課題を含む)25点、レポート(1回実施)10なお、前述の「概要」の「地誌学を学ぶことにより・・・・・」の内容および「到達目標」の内容に少									
教材	「いても近づこうとする努力が認められる学生は評価する。 青木英一・北村嘉行著『世界を読む 改訂版』、原書房(ISBN9784562090976、2005年、2,800円+7)をベースとした配布プリントを使用するが、新たに購入する必要はない(なお、『世界を読む』をベースとした配布プリントの使用は、前期の「世界の地誌I(地誌概説I)」の授業でも行う)。 地図帳は新たに購入したものでも、高等学校で使用したものでもよいので、持参すること(推奨:二宮書店の場合『基本地図帳』、帝国書院の場合『新詳高等地図』を用意するとよい)。							ー たに購			
参考図書	必要に応じ	て、授業中	に紹介す	る。							
内容・スケジュール	/										
1週目											
授業学修内容	ガイダンスでに	ま、受講上の	の注意点に	ついて説明	 月する。						
授業外学修内 容	配布プリントをよく読んでおくこと。 時間数				0.5						
									•	•	
授業学修内容											
授業外学修内 容						時間数	1				
<u></u>									I .		
	 ノポートを作成		っての注	意点につい	 て説明する	١,٥					
授業外学修内 し	レポートでは、配布プリントと地図帳の使用とともに、自ら調べてみることが 時間数 9.5										
	ェモ じめら										

授業学修内容	中国の概要について、中国本土のほか、台湾、香港、マカオとあわせて学習する。						
授業外学修内 容	授業で学習した内容をよく復習しておくこと。	時間数	1				
5週目							
授業学修内容	市場経済の導入前と導入後の中国における変化について、対外開放地域にも着目しながら学習する。						
授業外学修内 容	授業で学習した内容をよく復習しておくこと。	時間数	1				
6週目							
授業学修内容	中国における工業の特色について、時代・地域による違いにも着目しながら学習する。						
授業外学修内 容	授業で学習した内容をよく復習しておくこと。	時間数	1				
7週目							
授業学修内容	中国における農業の特色について、自然的条件と社会・経済的条件にも着目しながら学習する。						
授業外学修内 容	授業で学習した内容をよく復習しておくこと。	時間数	1				
8週目							
授業学修内容	中国における自然環境と人口・民族の多様性と諸問題について学習する。	1					
授業外学修内 容	授業で学習した内容をよく復習しておくこと。	時間数	1				
9週目							
授業学修内容	インドにおける人口・民族・宗教の特色について、隣国との違いにも着目しながら学	習する。					
授業外学修内 容	授業で学習した内容をよく復習しておくこと。	時間数	1				
10週目							
授業学修内容	インドにおける産業の特色について、自然環境の多様性と経済成長と関連づけて学習する。						
授業外学修内 容	授業で学習した内容をよく復習しておくこと。	時間数	1				
11週目							
授業学修内容	アメリカ合衆国の形成について、多様な民族構成(先住民、移民・植民)の観点から	学習する。					
授業外学修内 容	授業で学習した内容をよく復習しておくこと。	時間数	1				
12週目							
授業学修内容	アメリカ合衆国が超大国といわれる理由について、日米関係にも着目しながら学習	する。					
授業外学修内 容	授業で学習した内容をよく復習しておくこと。	時間数	1				
13週目							
授業学修内容	アメリカ合衆国における農業の特色について、自然的条件と社会・経済的条件にも	着目しながら	学習する				
授業外学修内 容	授業で学習した内容をよく復習しておくこと。	時間数	1				
14週目							
授業学修内容	アメリカ合衆国における工業の特色について、「スノーベルト」と「サンベルト」を比較	しながら学習	する。				
授業外学修内 容	授業で学習した内容をよく復習しておくこと。	時間数	1				
15週目							
授業学修内容	ヨーロッパにおけるEUの成立・展開の意義と今日的課題について学習する。						
授業外学修内 容	授業で学習した内容をよく復習しておくこと。	時間数	1				
上記の授業外学修時間の合計 23							
その他に必要な自習時間 67							

Number	GEO-4-004-k	Subject	World Topography II				
Name	中牧 崇(Nakamaki Takashi)		Second semester for 2020	Credits	2		
Course 0	In the course "World topography II", I take up topography (a sub-field of geography) and conside r a variety of phenomena unfolding on the earth's surface generally, and in specific areas. In add ition, through this course, participants learn topography through examples in China, India, the U nited States of America, and Europe (mainly EU member states).  By learning topography, participants aim to acquire the ability to analyze different areas' variou s problems, by analyzing and considering problems comprehensively while utilizing maps. Furthe rmore, participants also aim to deepen their understanding of the world through comparing different areas.						